

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)日経住金テックスエッジ株式会社 機械事業本部八幡機械事業センター新築工事	階数	地上3F
建設地	福岡県北九州市	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	450 人
気候区分	6地域	年間使用時間	2,024 時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年7月 予定	評価の実施日	2015年12月18日
敷地面積	6,649,401 m ²	作成者	杉山 聡
建築面積	1,397 m ²	確認日	2015年12月18日
延床面積	3,916 m ²	確認者	杉山 聡

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 89% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 89%

④上記+ 89%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.0

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	・エネルギーの環境負荷軽減性を重視し、地球温暖化に配慮した計画とした。	
その他	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・ブラインドによるグレアの制御に配慮した。	・余裕のある執務スペースを確保し、心理性・快適性を配慮した。リフレッシュを行えるようオフィスの快適性に配慮した。	・建物周辺の既存緑地に建物を溶け込ますことにより周囲の環境に違和感がでないよう配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・LED照明器具を採用し省エネに努めた。	・リサイクル資材を使用し、非再生資源の使用量削減に配慮した。	・屋外照明において目的に応じた適切な照度レベルを設定し、安全・安心に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される